

財務専門官採用試験のお知らせ

財務省北海道財務局では、財政、金融のプロフェッショナルとして活躍する財務専門官を募集しています。

【受験資格】

1. 1992（平成4）年4月2日から2001（平成13）年4月1日生まれの者
2. 2001（平成13）年4月2日以降生まれの者で次に該当するもの
 - ①大学を卒業した者および2023（令和5）年3月までに大学を卒業する見込みの者
 - ②短大または高等専門学校を卒業した者および2022（令和4）年3月までに卒業する見込みの者

【受付期間および申し込み方法】

令和4年3月18日（金）～4月4日（月）【受信有効】

次のURLより申し込みください。http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html



【採用予定数】

約170名（2月1日現在の見込みのため、今後変動する可能性があります。変動があった場合は、最新の情報を3月下旬に人事院ホームページ（国家公務員試験採用情報NAVI）に掲載する予定です。）

【第1次試験日および試験地】

令和4年6月5日（日） 札幌市

【第2次試験日および試験地】

令和4年7月4日（月）～7月7日（木） 札幌市

【最終合格者発表日】

令和4年8月16日（火）



お問い合わせ先:財務省北海道財務局人事課人事係 電話 011-709-2311(内線4252)

気象台一口メモ

春先の災害に注意を

長かった冬もあと少しで終わろうとしています。例年より雪の多い冬でしたね。道路脇の雪山は早く解けて欲しいのですが、一方で、山間部の雪がいったんに解けると困ったことが起きます。

本来、警報クラスの大雨によって起きる土砂災害や河川洪水ですが、積雪が残る春先は条件が揃えば注意報クラス程度の雨量でも起きることがあります。雪解けが進む条件は、気温上昇、強風、大雨などですが、これらが同時に起きるのが発達した低気圧の接近・通過です。当然、雪解けは急激に進み、災害が起きやすくなりますので、外出を予定するなら、あらかじめ気象情報をチェックしておきましょう。

さて、もうひとつ災害が残っています。それは「なだれ」です。厳冬期に起きやすい「表層なだれ」ほどではありませんが、春先の「全層なだれ」もかなりのスピードで、陸上100m競技世界記録保持者でも逃げられません。つまり、発見してからでは避難が間に合いません。レジャーなどで山へ入る際には、気象台から「なだれ注意報」が発表されていないか確認してください。

春が近いとは言え、宗谷地方の3月はまだ冬です。油断は禁物。もちろん、身近な「なだれ」である「屋根からの落雪」にも注意！ですよ。

※ 令和4年4月1日から稚内地方気象台の「天気に関する問い合わせ」の対応時間が変わります。

平日 日中：8時30分～17時15分（0162-23-2678）

夜間・休日：自動音声による気象情報（0162-22-0109）

お問い合わせ先：稚内地方気象台 電話 0162-23-2679

